

西15丁目電停周辺の景観まちづくり意見交換会 ニュースレター

発行者:札幌市地域計画課
発行日:平成28年(2016年)6月



景観まちづくりに関する意見交換会を始めました!

景観まちづくり指針の検討・策定のスケジュール予定

- 路面電車新型低床車両「ポラリス」の導入、路線のループ化など、沿線地区の快適性や利便性、地区の魅力がさらに高まる状況へと変わってきています。
- 札幌市では、これらの機会をとらえ、沿線地区の景観の魅力を高めていくため、「西15丁目電停周辺」と「ロープウェイ入口電停周辺」をモデルとして景観まちづくりの取組を行なっています。
- その一環として、西15丁目電停周辺では平成28年2月9日(火)に西まちづくりセンターにて、関係する町内会の方々と景観まちづくりの意見交換会を行いました。



- 平成27年 全2回
- 平成28年 6月23日
- 平成28年 9月頃
- 平成28年 10月頃
- 平成28年 11月頃
- 平成29年 1月頃
- 平成29年 3月頃
- 策定後

- 地域の皆様と、これまで事前説明会を含めて全2回の意見交換会による検討を重ねてきました。
 - 【第3回】 まち歩き及び景観まちづくりの目標等の確認
 - 【第4回】 景観まちづくり指針に掲載する内容や項目などの確認
 - 地域の皆様や周辺事業者等の方々を対象に景観まちづくりに関するアンケート、ヒアリングを実施する予定です。
 - 【第5回】 景観まちづくり指針案の内容確認
 - 地域の皆様に指針案を「配布」のうえ内容についてご意見をいただきます。
 - 【第6回】 景観まちづくり指針案の内容確認～確定
- 景観まちづくり指針に基づいた取組を行っていきます

第2回 意見交換会の結果

① 景観まちづくりのイメージに、地域の特性や大切にしたいことが含まれているか確認しよう!

西15丁目電停周辺の景観まちづくりのイメージに、地域の特性や大切にしたいことが含まれているか確認しました。参加者の皆さんから4つのイメージについて概ね了承を得られました。

第1回意見交換会の結果 これからのまちづくりで「大切にしたいこと」		第1回の検討を踏まえた第2回意見交換会の検討結果 「景観まちづくりに求められること」を整理		景観まちづくりの「イメージ」
住みやすさ、 親しみ	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な機能が集まっているまち ・病院がある特性 ・賑わいと生活が密着した親しみのあるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・多数の店舗が住居の身近に立地する利便性の高い居住環境を維持していくこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な機能が集積する利便性の高いまち 	
安心・安全	<ul style="list-style-type: none"> ・安心で安全な道路 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して通行ができる用に違法駐輪や立看板などがなく、快適で安心・安全な歩行空間を確保すること ・夜間も安全性を確保し、安心して生活できる居住環境の形成をすること 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも安心・安全に歩くことができる快適なまち 	
うるおい	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のみどりを活用したうるおいの向上 ・一体的なみどりのつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ・市電沿線や敷地外構など、身近な場所に緑や花などのうるおいが感じられる生活環境とすること ・地域内の既存の緑は、地域資源として維持・活用していくこと ・居住者や来訪者の憩いの場になるような新たな緑地を増やしていくこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりを身近に感じ、やすらぎのあるまち 	
賑わい・活気・ 交流・ 歩いて楽しい	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食関係の個店(路面店)などによる賑わい ・まちづくりセンター区域の統合後の交流促進 ・賑わい・楽しみを高める市電沿線 	<ul style="list-style-type: none"> ・電停周辺に様々な機能(病院、業務、文化、店舗など)が集積し、多様な人が往来する特性を生かした賑わいと活気のあるまちにすること ・居住者と来訪者が交流できる場や機会を設け、積極的な連携を図ること 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人が往来することを生かした賑わいと交流にあふれたまち 	


「景観まちづくりのイメージ」を連想させる場所を表すマップ




② 西15丁目電停周辺の魅力を高めていくために必要なことを検討しよう!

「西15丁目電停周辺全体」の魅力を高めるために必要なことを取り組みイメージ（前回意見、他都市の事例などを整理したカード）を使って確認しました。

●建物・街並みに関すること

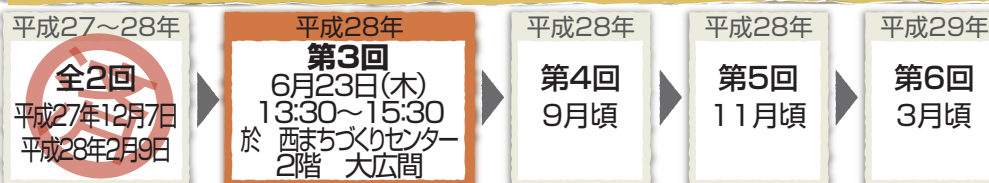
地域の魅力を高めるために必要な取り組みイメージ(参加者の皆さんが分類)		取り組むことが必要と考えた理由、意見	必要性が低いと考えた理由、意見
と魅力 を高め る必要 性が取 り組 み	・建物外構の緑化	・来街者にまちに留まってもらえるようにするために重要な要素である	
	・花や緑が映える建物や工作物		
中程度	・歩行者からの見え方(視線の高さ)に配慮した建物の低層部	・国有地をやすらぎの空間にすると良い	・営業が終わると消えてしまうのではないかと ・現在も違法なチラシや看板について声掛けを行っている
	・大規模な建築物は圧迫感を軽減し周辺との調和に配慮		
い えど ちっ か い	・店舗の個性を生かす店舗前の演出(花・みどり等の演出)	・店舗などから明かりがもれると夜間の演出にもなる	・地域で花植え等の緑化の取組を行っているが、維持管理が大変である
	・人が集える場所(オープンスペース)の確保		
意 見 が 分 か れ た も の	・1階の店舗部分を後退させて空間を確保	・大きな敷地の周りには、緑化されていると良い	・周りに住宅があるので夜遅くまで明るくするのは難しいのではないかと ・沿道事業者等の協力が必要である
	・屋外広告の物等のルールづくり		
と魅力 を高め る必要 性が取 り組 み	・温かみのある光源の屋外照明	・夜間人通りが少ない ・人が歩きたくなるまちにするために必要である ・病院利用者のためにもなる ・電停周辺や二条小学校、NTT病院周辺に設置するとよいのではないかと	・統一感のある街並みは印象が良い
	・壁面後退により沿道と一体となったゆとり空間(退避空間)を確保		
い えど ちっ か い	・付帯設備の配置場所・デザインに配慮してすっきりとした街並み形成	・南1条通周辺に多い	・沿道事業者等の協力が必要である
	・1階の店舗部分から通りに対してもらえる暖かみのある明かり		
意 見 が 分 か れ た も の	・立看板などの規制・撤去による歩きやすい歩行空間の確保	・大きな敷地の周りには、緑化されていると良い	・沿道事業者等の協力が必要である
	・大きな駐車場周囲などの通りに面する部分の緑化		
と魅力 を高め る必要 性が取 り組 み	・歩行空間の安全性を高める屋外照明の設置	・沿道に対して一体的な街並みを形成	・沿道事業者等の協力が必要である
	・沿道に対して一体的な街並みを形成		

●活動に関すること

地域の魅力を高めるために必要な取り組みイメージ(参加者の皆さんが分類)		取り組むことが必要と考えた理由、意見	必要性が低いと考えた理由、意見
と魅力 を高め る必要 性が取 り組 み	・花や緑による沿道の演出	・沿道のうるおい向上は優先度が高い ・国有地のみどりを残して欲しい ・札幌市資料館のみどりをもっと活用したい ・病院利用者がゆっくりと電車を待てると良い	
	・地域に潤いを与える緑資源の活用		
中程度	・ベンチなどの休憩場所の設置	・西15丁目町内会では植樹樹に花植えを行っている ・隣接している町内会も花植えをするようになった ・プランターではなく、植樹樹に花植えすることで潤いがかで	・現在も美化活動に取組んでいるため、特段高い必要性を感じない
	・花植え活動の継続		
い えど ちっ か い	・雪灯りなどのイベントの開催	・みんなで取り組むことも必要だが、自分の家の前は自分でやるのが良い	・個人個人で好みの色があるため、難しいのではないかと ・取組としては良いが、プランター等を設置した後の維持管理が大切であ
	・環境美化によるきれいなまちの維持		
意 見 が 分 か れ た も の	・一体感を生む地域の色づくり	・色の統一により美観が保たれる ・維持管理の問題はあるが必要であると思う ・二条小学校と中村記念病院の間の通りに駐輪がある	・取組としては良いが、プランター等を設置した後の維持管理が大切であ
	・花壇やプランターによる違法駐輪や斜め横断の抑制		

取り組みイメージ 黄色 様々な機能が集積する利便性の高いまち 赤 多様な人が往来することを活かした賑わいと交流にあふれたまち
 分類の凡例 青 いつでも安心・安全に歩くことができる快適なまち 緑 みどりを身近に感じ、やすらぎのあるまち

今後の予定について



● 第3回を上記日程で行います。ご都合がよろしければ、ぜひお越しください。ご不明な点がございましたら、右の連絡先までご連絡ください。

お問い合わせ先

札幌市 まちづくり政策局
 都市計画部 地域計画課
 担当:山本(純)、三津谷
 TEL:011-211-2545
 FAX:011-218-5113

URL:<http://www.city.sapporo.jp/keikaku/keikan/index.html>
 さっぽろ市 00-000-0000 00-0-0000